

体験プラン（オンライン・リモート）



醸造家によるワイン飲みの楽しみ方をレクチャー！

三密回避で家でもどこでも参加して楽しもう

日本で一番小さいワイナリー「すみふあーむのワイナリー」の醸造家が自ら苗木を植え、農園を作り、収穫したブドウから作ったワインと地域のワインに合ったおつまみを参加者のお宅へ事前にお届けします。オンラインチャットシステムZOOM利用して、ワイン講座と飲み比べを体験。ワインの嗜み方やワインに合う食べ物も紹介しながら、質問や会話を楽しめるオンラインコンテンツです。動画によるワイナリー見学も体験できます。

「ワインづくりは農作業の延長線上。まずはぶどうを育て、風土を感じるぶどうをそのままワインにしていきたい」という醸造家の6次産業の観点でのお話も聞くことができます。



はすみふあーむ&ワイナリー 代表取締役 CEO/COO
蓮見よしあき 氏



ぶどう畑



はすみふあーむ&ワイナリー外観

▶ならではのポイント

- ・日本で一番小さいワイナリー「はすみふあーむ&ワイナリー」のとの協業により、**オンラインを活用したワイン講座&ワイナリー見学プランはJTBのみ！**
- ・セレクトされたワインは**当プラン用に新たに手作業で瓶詰めを行い、皆様のもとへお届け**します。

▶プログラムの流れ・タイムスケジュール・メニュー等

体験内容イメージ例

- ①ご挨拶（蓮見氏・運営者側挨拶）・参加者自己紹介など 18:00~18:20
- ②動画にてワイナリーのバーチャル見学と説明 18:20~18:40
- ③ワイン飲み比べ講座（ワインの作り方・飲み方・おつまみとの合わせ方）
18:30~19:40
- ⑤スクリーンショットタイム（スクショタイム・オンライン記念撮影）19:50~
- ⑥閉会 20:00頃

※はすみふぁーむとは・・・「日本で一番小さいワイナリー」といわれる長野県東御市（とうみし）のワイン特区を利用してスタート。

年々、規模を拡大しながら地域密着でぶどう栽培、ワイン醸造を営む。

★ 代表取締役 CEO/COO 蓮見 よしあき 氏（通称：につく）の経歴

愛知県出身。10代で単身渡米。そのまま現地の高校・大学を卒業後、米国大リーグの球団職員や国内メーカーの海外営業マネージャー等を歴任し、世界中を飛び回る。今までの訪問国数約60カ国。様々な国、地域での食文化に魅せられ、特にワインに興味を持ち、国内ワイナリーにてワイン造りの仕事に就き、栽培・醸造・販売など、ワインビジネス全般について学んだ後、独立。

2005年、長野県東御市に移住。ワイン用ぶどう・巨峰栽培を中心とした「はすみふぁーむ」を設立。ワイン用ぶどうは、一本一本苗から自分の手で植えてのスタート。

2009年に委託醸造によってワイン初リリース、2010年ワイナリーを立ち上げ、2011年より醸造開始。

2013年に法人化して（株）はすみふぁーむ設立。

ワイナリーを経営するかたわら、2008年より東御市議会議員として様々なまちづくり活動に奮闘する。（ワインツーリズム・千曲川ワインバレー構想など）

2015年9月明治大学院ガバナンス研究科修士号取得。



ワイン醸造用の除梗破砕機

▶その他補足情報

- ・所要時間：約2時間（1パッケージ）
 - 18時開始から20時開始くらいの幅で応相談
 - ・対応可能人員 参加人数は15名程度
 - ・設定期間2021年4月1日~2022年3月31日※
- 蓮見氏のスケジュールを確認が必要です。
- 参加には指定の通信・接続環境があることが条件となります。通信料はお客様負担となります。

▶交通アクセス

全国どこでも対応可。
環境条件：
ZOOMができること。
お客様のグループで、ZOOMで「ワイナリー見学と醸造家によるワイン飲み比べ講座」をおこなうイメージです。進行司会などのハンドリングは運営側でお手伝いは致しますが、お客様との間のコミュニケーションをはかるためにも運営事業者と幹事様の事前の進行打合せは必須となります。